

# 令和3年度 第1回高田区地域協議会 次 第

(会 議) 日時：令和3年4月19日(月)午後6時30分  
会場：福祉交流プラザ 第1会議室

## 1 開会

## 2 議題等の確認

## 3 報告

(1) 令和2年度地域活動支援事業の実績報告について

(2) 高田地区町内会長協議会会長と高田区地域協議会会長との意見交換について

## 4 議題

(1) 地域課題の検討について

(2) 令和3年度地域協議会の活動計画について

## 5 事務連絡

## 6 閉会

【次回会議 5月31日(月)午後6時30分～：福祉交流プラザ】

【次々回会議 6月21日(月)午後6時30分～：高田城址公園オーレンプラザ】

## 令和3年3月24日 高田地区町内会長協議会会長と高田地区地域協議会会長との意見交換（概要）

自治・地域振興課長	高田地区地域協議会会長	高田地区町内会長協議会
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年10月28日に正副会長や三役で行った前回の意見交換会を踏まえ、今後、双方の会で合意形成を図った上で、会全体での意見交換を行うために、どんな段取りで話し合いを進めていくのがよいか協議したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高田地区地域協議会は町内会との連携がとれていないと思われるため、町内会との信頼関係を築き、高田地区の発展のために取り組んでいきたい。</li> <li>令和3年度は、双方の合意の下、意見交換を実施したい。</li> <li>地域協議会だよりは、<u>地域協議会の活動内容を住民に周知する観点から全戸配布にしてほしい。</u></li> <li>地域協議会で諮問事項等を審議する時は、机上で議論するのではなく、地域の声を聞いていく必要がある。そうしないと、我々と市だけでやり合っていることになる。委員の個人的な考えだけでなく、地域の声を聞くことが重要。</li> <li>地域活動支援事業の活用についても、町内会を通じて地域に広げていかなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年の1月の「地域協議会の一層の活性化に向けた検証結果」を受け、市がどう動き、どう考えるかであり、市の考えがない中では正副会長と三役が集まって話をしても何も変わらない。</li> <li>以前、町内会の8ブロック会議があり、「<u>地域協議会だよりの回覧配布については、既に会で決まったことであり、全戸配布は当面無理</u>」との意見であった。</li> <li>町内会が地域協議会創設に反対だった経緯や、城の名が付く町内会が要望した「高田公園の名称を高田城址公園へ変更する取組み」を、平成31年4月の地域協議会で「自主的審議事項に係る提案」を否決した経過がある中、地域協議会の印象が良くないのでそう簡単にはいかない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>両会のそれぞれのメンバーの考えもあるが、<u>両者とも高田地区を良くしたいという思いを持っていることはお互い一致しているところ</u>だと思う。</li> <li>市では、“平成27年の地域協議会に関する検証結果”や先日配布された“地域協議会に関するアンケート集計結果”にも両会の意見交換に関する必要性についての意見が挙がっているため、それを実現する方向で次のステップに進めたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新年度の早い時期に、市の音頭で正副会長、三役同士の、若しくはもう少し参加者数を増やす形で、意見交換ができる会を開いてほしい。それを積み上げながら、信頼関係を築いていきたい。</li> <li><u>そのために市からはリーダーシップをとってもらい、高田地区のことを一緒にやっていく方向性を作りたい。</u></li> <li>全戸配布の話は一旦置いて、まずは信頼関係をどうつくるかだと思う。町内会8ブロックのこともあり、関係修復は今すぐには難しいが、市からの諮問があれば関係町内会と意見交換してやっていく必要があると思う。</li> <li>上越地域医療センター病院の件で、町内会と連携して現在地で落ち着いた実績もあることから、委員が改選され、両会長も替わったこの機をとらえ、前向きにやっていきたい。</li> <li><u>高田地区のために大雪の件など、「両会が共通認識をもって一緒にやって市へ要望しませんか」と会へ投げかけるのもよいのではないかな。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>高田地区をよいまちにするために一緒にやるという考えは分かる。</u></li> <li>あとはそこまでのプロセスをまた作ってもらって、今後の信用関係の話が重要になるのではないかな。</li> <li>確かに連携した方がよいと思うが、今までの経緯や原点を知っている町内会長からは今更、何を言っているんだという話になると思われる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>投げかけを各会長から会にしていきたい。</li> <li>そして市からの呼びかけで、“正副会長、三役同士の会”ができるとすれば、これからの高田地区のまちづくりを考える、いわば車の両輪のごとく両方で連携して同じ方向に向かって地域振興に取り組んでいけると思っている。</li> <li>その意見交換会を行うに当たっては、市から他地区の連携の事例も示したい。そのような流れでどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連休前の4月の終わり頃に正副会長、三役同士の会を開いてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>今日の話は会に持ち帰って協議したい。</u></li> </ul>

## 令和2年度 高田区 地域活動支援事業【実績報告】

整理 No.	提案団体名	事業名	備考 R3年度の提出状況 (4/19 正午時点)
1	本町一丁目・町の歴史 を伝承する会	雁木の町並み保存と町名を伝承する事業	
2	青田川を愛する会	青田川桜木整備と景観啓発事業	○
3	本町六丁目町内会	町家交流館高田小町及び高田世界館周辺 美化・緑化事業	
6	ちりつも観光プロジェ クト	ステイホームの今だから、大切な人にハ ガキを出そう！ 郵便の父 前島密生誕 の地から、高田区のみなさんとハガキを 使った交流や地域観光のPR 事業	○
8	南三世代交流プラザ運 営協議会	三世代交流のまちづくりを発信する事業	○
9	お馬出しプロジェクト	お馬出しプロジェクト事業	△
10	NEO 浄興寺プロジェクト	NEO 浄興寺プロジェクト事業	
11	CAP・じょうえつ	地域で「あんしん」子どもへの暴力防止 事業	△
12	NPO 法人 街なか映画館 再生委員会	高田小町交流広場発着高田周辺サイクル &ウォーク散策マップ制作事業	△
13	NPO 法人 高田瞽女の文 化を保存・発信する会	高田瞽女の文化の保存・発信事業	
14	高田区北部振興会	北部地域の文化・賑わいを創出する事業	
15	特定非営利活動法人 街なみ Focus	地域資源を活かした高田まちづくり事業	○
17	越後高田・雁木ねっとわ ーく	風鈴街道 in 雁木 2020 事業	
19	高田文化協会	高田の文化・文学・文芸を継承する事業	

※整理No.4、No.7、No.18 は審査により「不採択」、整理No.5、No.16 は新型コロナウイルス感染拡大  
防止のため「取下げ」になったことから実績報告はありません。

## 令和2年度 高田区 地域活動支援事業一覧【実績報告】

(単位：円)

整理 No.	提案団体名	事業名	事業概要 (採択時)	計画		実績		備考 (新型コロナウイルス感染防止の観点から、事業内容の一部が変更もしくは中止となった主な項目)
				総事業費	補助金交付 (変更)決定額	総事業費	補助金 交付確定額	
1	本町一丁目・町の歴史を伝承する会	雁木の町並み保存と町名を伝承する事業	歴史・文化の保存・活用に役立て、地域の活性化を図るため、旧町名「堅春日町」の標柱看板を設置するとともに、「雁木の町並みと堅春日町」のパンフレットを作成・配布し、地域住民を対象とした学習会を開催する。	265,700	240,000	265,700	240,000	
2	青田川を愛する会	青田川桜木整備と景観啓発事業	青田川の愛護を通じた地域の活性化や景観整備を図るため、青田川沿いに植栽された桜木の枝払い、寄生植物除去等を行い、桜木保存を図るとともに、啓発ポスターの作成・配布、青田川市民茶会を開催する。	895,000	810,000	895,000	810,000	
3	本町六丁目町内会	町家交流館高田小町及び高田世界館周辺美化・緑化事業	市内外から訪れる観光客等に安らぎを提供し、町内会の活性化や親睦を図ることを目的に、町家交流館高田小町周辺及び高田世界館ガーデンの美化・緑化事業を行う。	150,040	130,000	153,120	130,000	
6	ちりつも観光プロジェクト	ステイホームの今だから、大切な人にハガキを出そう！郵便の父 前島密生誕の地から、高田区のみなさんとハガキを使った交流や地域観光のPR事業	郵便の父・前島密の生誕の地という地の利をいかして「ハガキで伝える思い」を顕彰するとともに、高田区のPRに取り組むことを目的に、年4回の観光ハガキの配布等を実施する。	1,027,000	888,000	1,027,000	888,000	
8	南三世代交流プラザ運営協議会	三世代交流のまちづくりを発信する事業	高田地区南部9町内会を中心に小中学校、幼稚園、保育園、PTA、子供会、老人会などと連携した人にやさしいまちづくりを推進し、三世代間の交流促進につとめてきた17年間の成果・実績を冊子にまとめ、今後の活動に反映する。また、三世代交流のつどいを開催し、市の平和学習・原爆ひろしまの映写やミニ体操会を実施する。	700,000	600,000	652,761	600,000	三世代交流のつどいにおけるトランポリン遊びを中止
9	お馬出しプロジェクト	お馬出しプロジェクト事業	城下町高田に残る歴史ある地名や行事等を大切に次世代に伝えるとともに、賑わいの創出とまちの活性化に繋げることを目的に、地域をテーマにした学習（お馬出し塾）、高田のまちを知っていただくための歌と方言本の製作等を実施する。	412,240	369,000	293,804	290,000	お馬出し塾の開催回数を3回から1回に変更
10	NEO浄興寺プロジェクト	NEO浄興寺プロジェクト事業	浄興寺を観光資源として活用することで、寺町地域全体の活性化や住民の交流を図るとともに、全国からの出店者・出演者との交流により、上越の魅力を発信することを目的に、手づくりの市や演芸場などを開催する。	1,534,744	1,170,000	1,405,390	1,170,000	

(単位：円)

整理 No.	提案団体名	事業名	事業概要 (採択時)	計画		実績		備考 (新型コロナウイルス感染防止の観点から、事業内容の一部が変更もしくは中止となった主な項目)
				総事業費	補助金交付 (変更)決定額	総事業費	補助金 交付確定額	
11	CAP・じょうえつ	地域で「あんしん」子どもへの暴力防止事業	いじめや虐待、暴力を防ぎ、子どもたちが安心して過ごせる社会の実現に向け、子どもへの暴力防止のワークショップの開催、人権啓発のホームページを作成し、情報発信する。	488,000	480,000	492,492	480,000	
12	NPO法人 街なか映画館再生委員会	高田小町交流広場発着高田周辺サイクル&ウォーク散策マップ制作事業	高田小町交流広場からスタートして交流人口をより広域に高田城址公園などを巡らせることで、賑わいの創出やまちづくりの推進を図るため、サイクリングコースとウォーキングコースを設定した街巡りマップを制作する。また、コース途中で見つけた「新しい景観－高田」スマホ写真展を開催する。	363,000	319,000	363,000	319,000	
13	NPO法人 高田瞽女の文化を保存・発信する会	高田瞽女の文化の保存・発信事業	高田瞽女の文化を全国に発信するため、瞽女ミュージアム高田を拠点に企画展や門付け再現等を実施し、まちおこしに寄与する。	131,000	122,000	133,913	122,000	2月の高田瞽女の門付け再現及び瞽女唄演奏を中止
14	高田区北部振興会	北部地域の文化・賑わいを創出する事業	世代間・団体間の交流を深め、地域の活性化等を図ることを目的に、紅葉のライトアップによる景観の創出、野外演奏会等を実施する。	950,730	504,000	768,846	504,000	野点茶会を中止
15	特定非営利活動法人 街なみFocus	地域資源を活かした高田まちづくり事業	地域の活性化とともに、交流人口の増加と歴史文化の保全を目的に、朝市の活性化、手作り街なみ保全、歴史・景観フォーラムを実施する。	478,280	430,000	434,400	430,000	朝市の活性化事業及び歴史・景観フォーラムを中止
17	越後高田・雁木ねっとわーく	風鈴街道in雁木2020事業	雁木を歴史的文化遺産として認識してもらうとともに、歴史景観を後世に残していくための機運の醸成を図り、市内外に発信し観光振興に役立てるため、写真コンテストや雁木の軒先に風鈴を飾るなどの景観づくりを実施する。また、昨年度掲載することができなかった雁木を紹介する冊子（昨年度の改定版）を製作する。	998,400	931,000	994,497	931,000	
19	高田文化協会	高田の文化・文学・文芸を継承する事業	高田の文学、文化財に関わるマップを作成し、若者や転勤者などから興味を持ってもらうとともに、高田の食文化や遊びの文化など、明治、大正、昭和、平成の各年代をきた人からの証言をもとに記録冊子を作成する。また、かなやの里の障がいのある人と当協会会員・市民有志のコラボ作品展等を実施する。	908,020	908,000	903,062	882,000	
計				9,302,154	7,901,000	8,782,985	7,796,000	